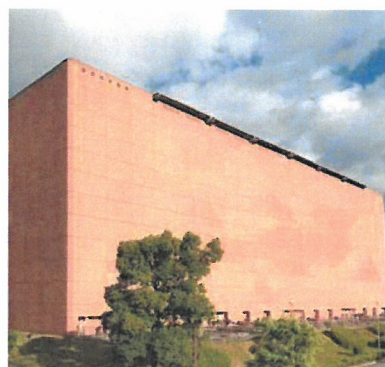


三菱オゾン高度浄水処理設備

安全で良質な水を安定供給

大阪広域水道企業団殿 村野浄水場(大阪府) 階層系浄水施設

処理水量：275,000m³/日×2棟
処理目的：カビ臭除去・トリハロメタン低減
オゾン発生量：6.17kgO₃/h×8台(2棟合計)
オゾン濃度：40gO₃/m³(Normal)
供用開始(更新)：令和2年5月(予定)



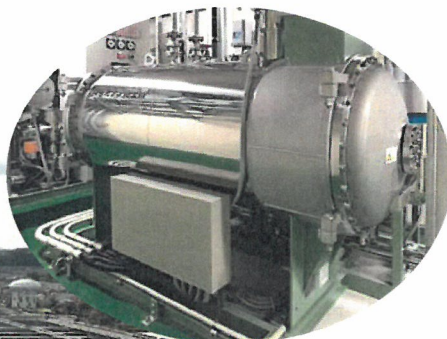
▲ 階層系浄水施設

オゾンによる高度浄水処理について

大阪広域水道企業団は大阪府内42市町村に水道水を供給しており、村野浄水場は大阪広域水道企業団の水需要の約8割を担う国内最大級の浄水場です。供給する水道水は全量オゾンと粒状活性炭により高度浄水処理され、安全で良質な水を安定供給しています。

村野浄水場には浄水施設を立体的に配置した階層系と平面に配置した平面系の2系統があり、階層系は浄水場全体の約3割の給水能力を有しています。

このたび平成6年に供用を開始した階層系のオゾン設備を、高濃度・高効率オゾン発生装置に新たに更新しました。高濃度・高効率オゾン発生装置の導入により省エネを実現でき、配管の小口径化や機器のコンパクト化によるメンテナンス性の向上にも寄与しています。



▲ オゾン発生器



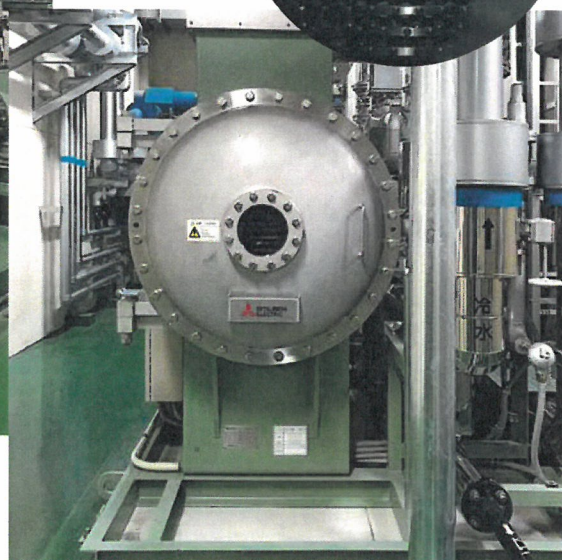
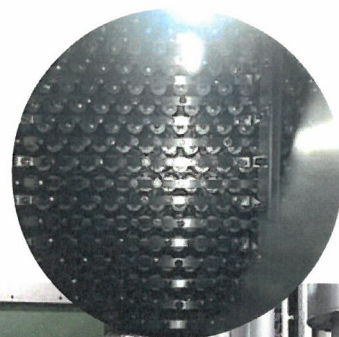
▲ 村野浄水場全景

オゾン高度浄水設備実施例



▲ 排オゾン処理装置

▼ オゾン発生器内部



▲ オゾン発生器



▲ オゾン濃度測定装置



▲ 熱交換器



▲ 空気源ブロワ